

川崎市中原区にある川崎七福神は1983年始まったもので、1日から7日に催される。神々の由来は去年の磯子七福神の参照を。

**【布袋尊 大楽密寺】** (木月山遍照院 真言宗 智山派)

開山は詳ではないが、中興開山は法印智法、天文6年(1741)とされている。本堂は近年再建、4体の布袋尊がまつられている

**【寿老神(寿老人) 無量寺】** (瑠璃光山長壽院 真言宗 智山派)

天正年間(1580)に覚源和尚により開創。本尊は阿弥陀如来。本堂や寺宝は戦災によって焼失、本堂は1954年に再建。寿老人の周りには他の七福神もまつられている。

**【恵比寿 大楽院】** (真言宗 豊山派)

奈良の長谷寺の直轄で、本尊は十一面観世音菩薩。本堂の釈迦如来像は市文化財に指定。恵比寿堂には新旧2体の恵比寿像がある。

**【大黒天 西明寺】** (真言宗 智山派)

徳川家ゆかりの寺。一木造りの大黒天は木食上人の作といわれる。鎌倉時代のもの。本尊は大日如来。

**【毘沙門天 東樹院】** (大栄山 東樹院 多聞寺)

本尊には不動明王尊。大きなイチョウなどがある庭の毘沙門堂に、長禄年間(1457~1460年)ごろに発見されたという毘沙門天がまつられている。

**【弁財天 宝蔵寺】** (大谷山 和光院)

本尊は子育て地蔵菩薩。永正17年(1520)創建。閻魔堂、地藏堂と並んで建つ弁天堂にまつられている弁財天は、江戸時代中期の作といわれる。

**【福祿寿 安養寺】** (天輪山無量寺院 真言宗 智山派)

永禄十年頃宿清和尚の開山。爾来盛衰を経て、火災等の災害により多くの古文書等散逸して詳らかではない。関東大震災に遭い、仮堂だったものを1966年に再建。本尊は大日如来。